

みやざき 市議会だより

発行/宮崎市議会

編集/広報広聴委員会

平成30年8月



特別委員会 始動！



平成30年5月臨時会

平成30年6月定例会

目次

提出議案議決状況	5月臨時会	P 2
	6月定例会	P 3～5
各常任委員会審査結果報告		P 6～7
一般質問		P 8～14



平成30年第2回臨時会(5月) 議決等結果一覧

平成30年5月8日から9日の2日間に渡り開催された臨時会では、条例改正の専決処分の承認や和解等の専決処分の報告、副議長の選挙、監査委員の選任同意、特別委員会の設置が行われました。なお、議決等の結果については下記のとおりです。

【市長提出議案】

番号	件名	結果
76	「宮崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
77	「宮崎市地域包括支援センターの包括的支援事業の人員等の基準に関する条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
78	「宮崎市税条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
79	「宮崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
80	宮崎市監査委員の選任について	同意
81	宮崎市監査委員の選任について	同意

【報告】

番号	件名	結果
9	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了
10	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了
11	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了

【副議長・監査委員】

役職名	議員名
副議長	日高 貞次 議員
監査委員	星山 健一 議員
監査委員	近藤 慶子 議員

【特別委員会】

委員会名
指定管理者制度等調査特別委員会
子ども・子育て支援対策特別委員会
新庁舎あり方検討特別委員会
高齢化社会問題調査特別委員会

平成30年第3回定例会(6月) 議決結果一覧

【議員提出議案】

番号	件名	結果
5	ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書案	原案可決
6	地方財政の充実・強化を求める意見書案	原案可決
7	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書案	否決
8	「カジノリゾート整備法案」の廃案とともに、「カジノリゾート推進法」の廃止を求める意見書案	否決

【市長提出議案】

番号	件名	結果
82	平成 30 年度宮崎市一般会計補正予算（第 1 号）案	原案可決
83	平成 30 年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計補正予算（第 1 号）案	原案可決
84	平成 30 年度宮崎市公園墓地特別会計補正予算（第 1 号）案	原案可決
85	平成 30 年度宮崎市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）案	原案可決
86	工事請負契約の締結について	原案可決
87	「工事請負契約の締結について（平成 29 年度昭和通線（小戸之橋）新橋設置工事（下部工 4 工区）」の議決事項の一部変更について	原案可決
88	工事委託契約の締結について	原案可決
89	財産の無償譲渡について	原案可決
90	財産の取得について	原案可決
91	字の区域の変更について	原案可決
92	和解及び損害賠償の額を定めることについて	原案可決
93	宮崎市税条例等の一部改正について	原案可決
94	宮崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	原案可決
95	宮崎市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	原案可決

番号	件名	結果
96	宮崎市空家等対策の推進に関する条例の一部改正について	原案可決
97	宮崎市消防団員の任用、給与、分限、懲戒、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決
98	宮崎市副市長の選任について	同意

【報告】

番号	件名	結果
12	平成 29 年度宮崎市継続費繰越計算書	終了
13	平成 29 年度宮崎市繰越明許費繰越計算書	終了
14	平成 29 年度宮崎市水道事業会計継続費繰越計算書	終了
15	平成 29 年度宮崎市公共下水道事業会計継続費繰越計算書	終了
16	平成 29 年度宮崎市水道事業会計予算繰越計算書	終了
17	平成 29 年度宮崎市公共下水道事業会計予算繰越計算書	終了
18	平成 29 年度宮崎市農業集落排水事業会計予算繰越計算書	終了
19	宮崎市土地開発公社の経営状況について	終了
20	専決処分の報告について (議決事項の一部変更に係る専決処分)	終了
21	専決処分の報告について (議決事項の一部変更に係る専決処分)	終了
22	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了
23	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了
24	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了
25	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了
26	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることに係る専決処分)	終了

【請願】

番号	件名	結果
平成 29 年 5	子どもの医療費無料化を中学校卒業まで引き上げることを求めることについて	継続審査
平成 29 年 6	森林の伐採届の再点検を行うことを求めることについて	継続審査
1	介護保険での「生活援助利用の上限設定」の中止・撤回を求める意見書提出について	不採択
2	所得税法第 56 条の廃止を求める意見書提出について	不採択

常任委員会（◎委員長 ○副委員長）

総務財政委員会	文教民生委員会	建設起業委員会	市民経済委員会
◎ 黒 木 恒一郎	◎ 中 川 義 行	◎ 森 太	◎ 前 本 尚 登
○ 伊地知 義 友	○ 松 山 清 子	○ 黒 川 正 信	○ 上 野 悦 男
伊 豆 康 久	金 丸 万寿雄	茜ヶ久保 眞由美	小 牧 義 隆
太 場 祥 子	郡 司 敏 計	上 田 武 広	谷 口 真理子
串 間 修	斉 藤 了 介	後 藤 泰 樹	徳 重 淳 一
近 藤 慶 子	嶋 田 喜代子	鈴 木 一 成	鍋 倉 利 幸
島 田 健 一	外 山 良 則	戸 高 裕 之	日 高 あきひこ
日 高 貞 次	前 田 広 之	日 高 透	松 山 泰 之
星 山 健 一	吉 田 正 樹	日 高 義 幸	山 口 俊 樹
松 田 浩 一	脇 谷 のりこ	福 井 太	

特別委員会（◎委員長 ○副委員長）

指定管理者制度調査特別委員会	子ども・子育て支援対策特別委員会	新庁舎あり方検討特別委員会	高齢化社会問題調査特別委員会
◎ 谷 口 真理子	◎ 島 田 健 一	◎ 伊地知 義 友	◎ 黒 川 正 信
○ 山 口 俊 樹	○ 小 牧 義 隆	○ 黒 木 恒一郎	○ 松 田 浩 一
太 場 祥 子	金 丸 万寿雄	上 野 悦 男	茜ヶ久保 眞由美
串 間 修	嶋 田 喜代子	後 藤 泰 樹	伊 豆 康 久
郡 司 敏 計	鈴 木 一 成	徳 重 淳 一	上 田 武 広
中 川 義 行	日 高 義 幸	鍋 倉 利 幸	斉 藤 了 介
日 高 あきひこ	前 田 広 之	日 高 透	戸 高 裕 之
松 山 泰 之	松 山 清 子	福 井 太	外 山 良 則
森 太	吉 田 正 樹	前 本 尚 登	脇 谷 のりこ

常任委員会 報告

総務財政委員会

■審査概要

◆平成30年度宮崎市一般会計補正予算案

◎企画財政部

アリーナ基本構想調査事業、新たなスポーツ産業創生事業、佐土原町住宅団地法面改修事業ほか

◎総務部

元号改正に伴うシステム改修業務委託

◎消防局

消防団拠点施設整備事業、消防団音楽隊創設20周年記念事業

●意見要望

アリーナ基本構想調査事業は、建設することを前提とした調査ではなく、調査の目的や期間、場所について十分に精査を行い、国が示している指針を踏まえた上で取り組んでほしい。

新たなスポーツ産業創生事業で計画しているイベントやセミナーは、十分な成果を得られ

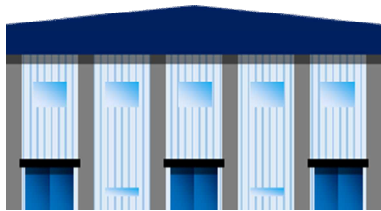
るよう、内容の充実に努めてほしい。

佐土原町住宅団地法

面改修事業は、技術職員が属する部署と十分に連携を図りながら、亀裂や法面内部に空洞が生じた原因を的確に把握した上で、最善の工法を検討し、将来にわたり安全が確保される工事となるよう努めてほしい。

●審査結果

賛成多数で可決すべきものと決しました。



アリーナ

このほか、

◆工事請負契約の締結について（生目の杜運動公園陸上競技場改修工事）

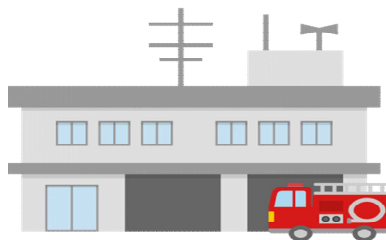
◆財産の取得について（小型動力ポンプ付水槽車1台）

◆宮崎市税条例の一部改正について

など、6件の議案を審査しました。

●審査結果

全員一致または賛成多数で可決すべきものと決しました。



◆請願

所得税法第56条の廃止を求める意見書提出について

●審査結果

賛成少数により不採択に決定しました。

文教民生委員会

■審査概要

◆議案第82号平成30年度宮崎市一般会計補正予算（第1号）案

●意見要望

一、小児救急医療適正化推進事業については、夜間急病センター小児科における不要・不急ないわゆるコンビニ受診等の実態調査に努めるとともに、講座や説明会に参加できない市民についても適正受診への理解を促すための周知・啓発に努められたい。



二、子ども食堂ネットワーク応援事業については、事業が効果的なものとなるよう適切なコーディネーターの配置に努められたい。マ

ニユアル作成にあたっては、子ども食堂を運営している関係団体との意見交換を行うなど現場の意見を十分に取り入れるように努められたい。



三、小・中学校トイレ洋式化推進事業については、小・中学校トイレ改修事業も含めトイレの洋式化に鋭意取り組んでいるが、今後も国の補助事業等を活用の上、積極的に事業を推進し、洋式化率のさらなる向上に努められたい。



●審査結果

全員一致で可決。

■審査概要

◆議案第85号平成30年度宮崎市介護保険特別会計補正予算案

◆議案第92号 和解

及び損害賠償の額を定めることについて

◆議案第94号 宮崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について

◆議案第94号 宮崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について

●審査結果

全員一致で可決。

◆請願

「生活援助利用の上限設定の中止・撤回を求める意見書提出について」

●審査結果

採決の結果、不採択と決しました。

◆請願

「子どもの医療費無料化を中学校卒業まで引き上げを求めることについて」

●審査結果

結論を得るに至らず継続審査と決しました。

常任委員会 報告

建設企業委員会

■審査概要

◆平成30年度宮崎市
一般会計補正予算案

◎環境部

太陽エネルギー利用
機器導入促進事業、家
庭ごみ等収集日変更周
知事業、エコクリーン
プラザみやざき施設整
備計画策定事業等の補
正予算案が計上され審
査しました。

◎建設部

地方道路等整備事業、
路面下空洞調査事業、
橋梁長寿命化修繕事業、
空き家等対策推進事業
等の補正予算案が計上
され審査しました。

◎都市整備部

安全で快適な自転車
通行空間整備事業、大
淀川市民緑地（桜堤）
更新事業、花と緑のま
ちづくり推進事業等の
補正予算案が計上され
審査しました。

●意見要望

家庭ごみ等収集日変
更周知事業については、

混乱や不満が生じない
よう、対象地域の市民
に対して周知徹底を図
ってほしい。

路面下空洞調査事業

については、昨年度の
同事業の調査結果で、
空洞と考えられる箇所
が120カ所ほどあつ
たとのことであり、そ
の要因として下水道管
の部分的な破損が影響
しているようなので、

上下水道局等との情報
共有をさらに図りなが
ら、対策の検証を行い、
効果的な事業推進に努
めてほしい。また、道
路陥没を未然に防ぐた
め、空洞解消対策が未
着手の箇所についても

改修を進めるとともに、
組織横断的な体制によ
り路面下空洞を生じさ
せないための対策にも
取り組んでほしい。

●審査結果

全員一致で可決すべ
きものと決しました。

◆平成30年度宮崎市

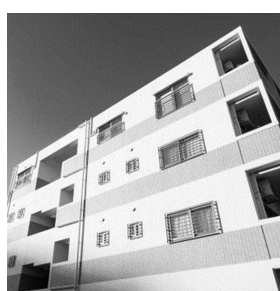
公営住宅建設資金特別
会計補正予算案

○反対意見

市営住宅建築にP F
I手法を導入すると大
企業参入促進になり、
地元企業に影響を与え
てしまう。

●審査結果

賛成多数で可決すべ
きものと決しました。



◆工事委託契約の締結
について

◆宮崎市地区計画の区
域内における建築物の
制限に関する条例の一
部改正について

◆宮崎市空き家等対策の
推進に関する条例の一
部改正について

●審査結果

いずれも全員一致で
可決すべきものと決し
ました。

市民経済委員会

■審査概要

◆平成30年度宮崎市
一般会計補正予算案

◎農政部

みやざき産米P R支援
事業、新規漁業就業者
確保支援事業ほか

◎観光商工部

商店街等活性化対策事
業ほか

◎地域振興部

オペラ「赤毛のアン」
開催支援事業（基金事
業）

●意見要望

みやざき産米P R支
援事業について、みや
ざき産米の消費拡大を
さらに推進するため、

P R対策等について、
引き続き事業主体と協
議・研究するとともに、
実施後は事業の検証を
行い、より効果的な事
業構築に取り組みたい。

水産業費における新
規漁業就業者確保支援

事業は、就業支援金と
は生活支援の性格を有
する支援金とのことで
ありますことから、対
象となる新規漁業就業
者の声を把握し、就業
支援金の算定根拠をよ
り明確にした上で、引
き続きニーズに沿った
事業となるよう努めら
れたい。

商店街等活性化対策
事業については、魅力
ある商店街づくりにつ
ながるよう、当該事業
の成果等を把握し、次
の事業展開に生かすた
め、事業主体との十分
な協議のもと、協力を
得られる体制を構築し
た上で、事業検証の手
段について検討された
い。

○反対意見

なし

●審査結果

全員一致で可決しまし
た。

その他の議案 2件



慎重に審査をいたし
ましたが、今回も結論
を得るに至らず、さら
に継続して審査を要す
るものと決しました。

●審査結果

◆請願
平成29年請願第六
号「森林の伐採届の再
点検を行うことを求め
ることについて」

●審査結果

いずれも別段異議な
く、全員一致をもって
可決しました。

平成30年第3回定例会(6月) 一般質問一覧表

月日	質問者 (会 派)	主 な 質 問 内 容
6月11日(月)	伊地知 義 友 (市民みやざき)	機能する組織(市の企画政策、公共交通政策・アリーナ)、「観光みやざき」と安全なまち(屋外広告、ニシタチ)、健康寿命、国民文化祭・障害者芸術文化祭、公園(天神山 等)
	松 山 清 子 (はまゆう)	田野町域の道路整備の状況、ごみの収集、日本農業遺産認定、スクールアシスタント配置事業、公立公民館のエレベーター設置、地域まちづくり推進委員会の体制
	後 藤 泰 樹 (日本共産党)	新庁舎のあり方、指定管理者・委託業者・市補助金を受けた団体等における無期雇用契約への転換と雇止め、新田原基地の米軍単独使用、重度心身障がい者医療費助成制度の改善
	谷 口 真理子 (公 明 党)	夜間急病センターの小児科、文化芸術の振興、木花公民館・木花地域センターの建替え、教育行政
	山 口 俊 樹 (無所属の会)	学校施設、まちなか活性化、青島ビーチパーク、コミュニティバス、平成30年度補正予算案(アリーナ、新たなスポーツ産業創生事業)
6月12日(火)	上 野 悦 男 (公 明 党)	人口減少対策、防災、多言語表記、民泊
	日 高 透 (志 誠 会)	国道10号住吉道路、日本遺産認定蓮ヶ池横穴群、教育問題、青島・ニシタチ振興策、地域振興、公園を賑やかにする方法、女性管理職登用、アリーナ、歴史文化館と生目の杜遊古館
	森 太 (同 志 会)	日本遺産、工事検査、人材不足、農業支援策、マダニ感染症
	日 高 あきひこ (市政同志会)	市長の公約(アリーナ建設、コミュニティバス運行)、児童クラブの状況、災害対策、青島・内海の振興策(倒壊おそれの住宅、まちづくり)、水産業振興策(座礁船、後継者対策)
6月13日(水)	黒 木 恒一郎 (市政同志会)	マイナンバー制度、市街化調整区域における土地利用、空き家等対策推進事業、公務員の不祥事とコンプライアンス、交通安全対策特別交付金事業
	太 場 祥 子 (公 明 党)	バリアフリーのまちづくり、学校教育、福祉避難所、住民主体の宮崎市(高齢者の運転免許証返納、地域公共交通政策、地域コミュニティ活動交付金、公立公民館の使用)
	外 山 良 則 (前 新 会)	高齢者の貧困と認知症、教育行政、地籍調査の現状と課題
	中 川 義 行 (社 民 党)	市長選挙公約「子ども医療費無料化」「アリーナ構想」、新聞紙持ち去りへの対策、会計年度任用職員の新設、非常用電源設備の点検、消防局青島出張所の乗りかえ運用の完全解消
6月14日(木)	前 本 尚 登 (前 新 会)	行財政運営、地域まちづくり、教育行政、生目古墳群の今後のあり方
	伊 豆 康 久 (日本共産党)	特攻基地慰霊祭のあり方を憲法の視点から考えること、アリーナ建設と子どもの医療費無料化、河鹿大橋取付道損壊の教訓、納骨堂の新規設置
	松 山 泰 之 (前 新 会)	フードビジネスの推進、青島パークゴルフ場の振興策、掩体ごうの保存、津波一時避難施設
	星 山 健 一 (市民クラブ)	いじめ防止対策の推進、天神山公園の整備、自治会への加入促進対策、公立公民館の整備

市政を質す

一般質問の様子は市議会のホームページでご覧になれます

一般質問

一般質問は、市政全般の問題について市の方針を質すものです。6月議会は、6月4日から6月20日の17日間にわたり、17人の議員が市政を取りまく諸問題について、意見・提案を交えながら市長などの考えを質しました。その主な内容を登壇順(質問順)に掲載しました。

(ここに掲載している一般質問の内容は要約であり、公式記録ではありません。公式記録は会議録でご確認ください。)



市民みやざき
伊地知 義友

健康寿命の延伸を

問 地域の高齢者の協力を得て半年間健康運動教室を実施し一定の成果。歩くスピード87

%片足立ち左右平均85%が改善するなど成果を得る。市の介護サービス給付額は3年間で18億円以上増加より効果的な取組をできるだけ早く行うことが肝要だと考えるが。

答 同様の運動教室を実施している他市の状況と併せて検証し事業化に向け検討する。健康寿命の延伸に資する事業の構築に早期に取り組む。

安全なニシタチを

問 ニシタチの夜の現状は客引き、スカウト、深夜営業など法令違反等が横行。「観光みやざき」の柱と位置づける市として対応策を講じ

るべきでは。

答 観光資源の一つであるニシタチのイメージダウンを懸念。関係者からの声も聞いている。情報を収集し関係機関と連携し対応する。

国民文化祭

障害者芸術文化祭

問 「国民文化祭・障害者芸術文化祭」の取組が遅れている。課題と今後の取組は。

答 課題は「人材の育成、確保」。本県では初の開催。7月初旬の実行委員会設立に向け準備中。今後「分野別フェスティバル」の内容、時期・会場等を調整し決定していく。

公園緑地の危険木伐採

問 人命家屋等に危険を及ぼす程成長した緑地樹木の調査実施と伐採の優先順位は。

答 29年度に現地調査を行い緊急性が高い樹木の存在を多数確認。優先順位を決め計画的に伐採していく。



はまゆう
松山 清子

田野町域の道路整備の状況

問 交通量が増えた国道269号線、中尾地区の歩道整備の現状。

答 すでに着手、今年度は用地補償を行ない取得状況に応じて一部工事を実施する。事業費3億円、32年度に完成する予定である。今後も県に対して、早期完成の要望を行なう。

ごみの収集

問 取り残しごみや、カラス被害の現状をどう対処するのか。

答 可燃・不燃ごみに比べ資源物の取り残しが著しく多くなつたのは、資源物としての品質を向上させるため、厳格化している。残飯を食いちらかすカラスについては、黄色の防護ネットを本年8月より試験的に配布する。

ごみの減量や分別の徹底を、今後一層、周知啓発していきたい。

日本農業遺産

問 “日本一の干し大根と大根やぐら”日本農業遺産認定の進捗状況と、その後のメリツトはどのようなものか。

答 農業遺産促進協議会の設立、調査、イベントなどの活動を行ない6月20日に農林水産省に提出した。干し大根のブランド化により販路拡大、観光客誘致、生産者の意欲向上により担い手の育成につながる。

公立公民館のエレベーター設置

問 施設のバリアフリーの現状と田野公民館のエレベーター設置の要望。

答 公立公民館の11施設に対策が不完全であり、機能改善の取り組みは必要。総合的な判断の中、関係各課と協議していく。



日本共産党
後藤 泰樹

重度心身障がい者（児）

医療費助成制度改善を

問 宮崎県では入院分のみ医療機関の窓口で月10000円だけ支払う「現物給付」が実施されている。通院（入院外）は、医療機関で自己負担分をいったん立て替え払いした後に助成金が還付される「償還払い」のままである。障がい者の6割は年収100万円以下だ。「償還払い」では一時立て替えによる経済的な負担が大きく、さらに医療費助成申請書の代筆の依頼など、手間や精神的な負担もたいへん大きい。既に全国では30の道府県で通院分を「現物給付」にしている。通院分を「現物給付」にすべきではないか。

答 「現物給付」は負担を軽減するという意味で非常に大事なことでと考えている。県に對し重度心身障がい者（児）医療費公費負担事業の継続と通院分を補助対象にするよう引き続き働きかけていく。

新田原基地の米軍単独使用

問 新田原基地は自衛隊の基地だ。沖縄の負担軽減との理由から周辺自治体は九州防衛局と協定書を締結し、日米共同訓練をやむを得ず認めてきた。今回の空母着艦資格取得訓練は、新田原基地の初めての米軍単独使用で、これまでの一線を越え米軍が新田原基地を使いたいときに使う危険がある。市長の認識は。

答 訓練の主たる基地とならないと認識している。訓練は国の責任において実施される。訓練時の安全対策を国に引き続き要望する。



公明党
谷口 真理子

市の夜間急病センター

小児科

問 2020年を最後に深夜帯の運営から撤退するとの報道について存続の道筋をつけて欲しいと昨年要望したが、対策を考えたのか。

答 宮崎大学医学部小児科の医師を増やし、夜間急病センター小児科への派遣増を図るための「宮崎大学医学部小児科寄附講座運営支援事業」の予算を今議会に提案した。この講座担当の小児科医の確保で夜間急病センター小児科の存続が可能になり、次世代を担う小児科医の育成、県央地域医療体制の充実に資するものと考えている。

問 浸水想定区域内の公共施設の安全な場所

木花地域センターと木花公民館の建替え

への移転を検討して欲しいとの木花地域協議会提言書の回答を伺う。

答 木花地域センターと公民館は築42年を経過し、老朽化対策が必要。今後は資産経営課を中心に関係各課と複合化などの具体的な整備案を検討し、地域協議会等と意見の調整を行いながら、整備に取り組んでまいりたい。

文化芸術の振興

問 文化芸術に関する事業の財源の安定化を図るため、文化芸術振興条例の制定を昨年要望したが、どのように考えられたのか。

答 今年3月策定の「第三次宮崎市文化振興計画」で、条例の制定を検討することを明記した。他の中核市を対象に文化振興に係る条例について調査を行っている。今後は課題の整理を行うとともに本市としての方向性を検討してまいりたい。



無所属の会
山口 俊樹

小・中学校のトイレ洋式化

問

宮崎市の小・中学校のトイレ洋式化率は約35%で、全国平均約43%を下回っている。トイレ洋式化率の目標の上方修正や早期達成など、予算の割り振りの再考も含めてできる限りの推進を行うことをお願いしたい。

答 トイレの洋式化の促進については、これまでの「小・中学校トイレ改修事業」と併せて、補正予算において新たに「小・中学校トイレ洋式化推進事業」も提案している。今後

もトイレ洋式化の推進が図られるよう関係部局と連携を図りながら、目標の早期達成を目指して取り組んでいきたい。

アリーナ基本構想事業

問 アリーナ基本構想事業は有識者の招聘、交通量や受け入れ環境等の調査を行うものであるようだが、調査にあたって、アリーナの規模、候補地はどのよう

に想定しているのか。

答 検討を重ねているところでもあるが、現時点でも、これまで答弁してきた通り、5000人の規模を基準に検討をしている。また、候補地については、具体的に示せる状況ではないが、今後の駅西口のJR九州と宮崎交通による民間開発や駅東エリアの道路整備状況を勘案し、駅周辺エリア全体が一体的に魅力的になり誘客できるような候補地を複数箇所、検討している。

公明党
上野 悦男

多言語表記

問 多言語表記など、まだまだ外国人の方に配慮が不足しています。観光地など外国人がよく訪れる場所での多言語表記の現状と課題は何か。

答 市として主要観光地14箇所に4ヶ国語対応の観光案内看板を設置している。一方で、海外からの個人旅行者も増加しており、観光地の詳しい情報や公共交通機関の利用法など、求められる情報も多様化している。こうしたニーズへの対応が課題。

問 2020年東京オリンピックを見据えて、多言語表記の案内看板の設置や、ICTの活用など、早急な取り組みが必要。本市の取り組みは。

答 外国人目線での案内看板やサインの設置のみならず、スマートフォンやタブレット端末等による多言語翻訳や通訳アプリ等のICTを組み合わせ、外国人観光客のニーズに応じた情報提供ができるよう取り組みたい。

防災

問 大規模災害時のペットの救護は飼い主の自助が基本となりますので、日頃から災害時の対応にそなえなくてはなりません。相談窓口はどこになるのか、飼い主としての心構えや、同行避難の考え方などの情報として、あらかじめホームページに防災に特化したコーナーを作れないのか。

答 日頃から飼い主が災害に対する心構えを持つておく事が有益と考えますので、ホームページにペットの防災対策コーナーを設けるなど情報発信に努めてまいりたい。

志誠会
日高 透

国道10号住吉道路

問 地域への意見聴取から時間が経過した。進捗状況はいかに。

答 意見聴取の結果を踏まえ、地域課題の整理を行い、第2回九州小委員会開催に向け必要な検討を進めている。

蓮ヶ池横穴群

問 日本遺産に認定された蓮ヶ池史跡公園のある蓮ヶ池史跡公園の入りの口の整備を図らないか。

答 公園への来訪者の増加も見込まれるので、建設当時の諸問題への対応を念頭に、関係課と協議を行い検討していく。

児童クラブ

問 支援員のキャリアアップ処遇改善事業実績報告書の確認をどのようにしたか。

答 報告書のほかに賃

金改定が確認できる書類の提出を受け、確認している。必要があれば調査や報告を求めることができる。

問 受託事業者は事業運営の自己評価を公表しているか。

答 公表していない事業者もあるので、自己評価の実施、公表に努めるよう指導する。

教育問題

問 卒業式のしおりの歌に、作詞、作曲者の表示がないのはなぜか。

答 改善が必要である著作物の利用について適切に行われるよう学校を指導する。

アリーナ

問 国は20か所の整備を目標にした。これから2年間で基本構想完了は遅れをとらないか。

答 今年度に基本構想を策定し、高い関心を寄せている民間企業もあり、更なる民間の投資の可能性に取り組む。

同志会
森 太

工事検査

問 工事検査については、どのような目的で行っているのか。また、業者に送付する工事検査結果通知書の内容はどのようなものか。

答 設計図書のとおり工事的な物が完成しているかの確認を行い施工の過程や品質の確認、受注者の技術水準の向上を図る目的で行っています。また、工事検査結果通知書の内容については、成績評定の点数を記載しているほか、施工体制、配置技術者、施工管理、工程管理、安全対策品質や地域貢献など13項目について点数を記載した細目別評定表を合わせて送付しています。

問 工事検査はだれが行っているのか。

答 工事検査は、基本

的に設計金額が1千万以上の工事については、契約課 技術検査室の職員が、1000万円未満の工事については工事担当課の職員が実施しております。

問 成績評定は、どのように活かされているのか。また、指名業者の選定に影響はあるのか。

答 成績評定につきましては、施工管理、工程管理、安全対策、品質などの細目評定を通じて、点数的により、点数の高い項目、低い項目が把握できることから業者の意識向上や育成に、つながるものと考えております。指名競争入札におきましては、施工業種の希望順位を基本に技術的適性、工事成績、地理的条件を総合的に勘案しながら指名業者の選定を行っています。



市政同盟会
日高 あきひろ

コミュニティバス

問 青島地区のコミュニティバスの運行計画はどうなるのか。

答 各地域それぞれの違いがあるため、地域の実情に即したバス輸送等のサービスの実現に必要な事項を協議し、地域と一体となつて進めていく。

児童クラブ

問 児童の現状は？

答 関係者が一堂に会して意見交換できる場を設ける等、児童クラブの質の向上と機能の充実に努める。

災害対策

問 台風災害についての対策は？

答 さまざまな災害に備え、関係機関と連携し、地域の減災に向け努めていく。

青島・内海地区の振興

策 まちづくりをどう考えるか。

答 空き家等に関しては、各所有者に対し指導している。次世代につながる観光地「青島」づくりを目指し、地元と連携し官民一体となった取組みを進める。橘ホテル跡地に関しては来年度の開業に向けて進んでいる。内海の港の広大な土地の利用に関しては今後研究していく。

座礁船

問 座礁船の撤去についてはどう考えるか。

答 早急な撤去に向けて漁協や関係団体と連携し国や県に対し要望を続ける。

漁業後継者

問 後継者対策はどうなっているのか。

答 将来の漁業を担う人材を育成するため、就業支援金を出す。



市政同盟会
黒木 恒一郎

マイナンバー制度

問 マイナンバー制度施行から2年余り経つが、当局のこれまでの取り組みと現状は、どうなっているのか。

答 これまでに当初予算ベースで約5億6000万円を投じ、行政機関同士の情報連携準備作業などに取り組んできた。

問 本市のマイナンバーカードの交付はどのような状況か。

答 マイナンバーカードの申請件数は、今年4月末現在で7万871件で、申請率は17.6%、交付枚数は5万8425枚で、交付率は約14.5%となっている。

問 マイナンバーカードが市民に与えるメリットは何か。

答 行政機関同士の情報連携により、課税証明書等の添付が不要となり、行政手続きが簡素化され、待ち時間の短縮など、利便性の向上が図られる。

公務員の不祥事とコンプライアンス

問 本市において、なぜ公務員の不祥事が続くのか。

答 気の緩みや認識の甘さといった、公務員としての自覚の欠如が要因であり、今後とも含む規律の確保と綱紀粛正の徹底に努める。

市街化調整区域における土地利用

問 今後、住宅系の開発に対し、どのように対応していくのか。

答 現在の保留人口フリュームは無く、今後、人口減少が予測される中、市街化区域編入を前提とした住宅系開発は、極めて難しい。



公明党
太場 祥子

点字ディスプレイ

問 視覚障がい者の情報・意思疎通支援用具である点字ディスプレイは、市の日常生活用具の品目にあるが、支給要件が厳しいため、必要であるにも関わらず支給実績がほとんどない。給付要件の緩和ができないのか。

答 点字ディスプレイは、必要な機器であると認識している。他市の状況を踏まえながら、他の日常生活用具を含めた形で給付要件や基準額等の見直しを検討したい。

福祉避難所

問 市が協定を結んだ福祉避難所の数はいくつあるか。また、福祉避難所運営マニュアルは作成しているのか。

答 市と協定を結んでいる施設の数72施設。

指定福祉避難所である生目の杜遊古館の運営マニュアルは、平成24年に策定した。更に実効性のあるものに見直す。民間社会福祉施設に特化した新たなマニュアルは、今後、策定を予定している。

地域コミュニティ活動交付金

問 各地域自治区の地域まちづくり推進委員会が地域の課題解決に向けて様々な事業を展開するための地域コミュニティ活動交付金制度開始から10年目になる。地域の実情を踏まえて、見直しは必要なのか。

答 担い手の固定化や高齢化といった課題や執行残も生じている為、実態を検証する必要がある。また、自主財源を確保していくことも必要な為、実効性のある取組みにつながるよう、対応を検討してまいりたい。



前新会
外山 良則

高齢者の貧困と孤立

問 今後増える独居高齢者の貧困と孤立について。

答 独居高齢者の「貧困と孤立」が大きな問題になっており、核家族化の進行により「夫婦のみ世帯」も増加している。本市では、「宮崎市民長寿支援プラン」において、地域での支え合い体制の確立をはじめとした「地域包括ケアシステム」の構築を推進し、地域と一体となって様々な問題を解決することで高齢者福祉の増進を図りたい。

問 一人暮らし高齢者の実態はどうなっているのか。

答 高齢者のいる世帯に占める一人暮らし世帯の割合は、約30%であり、高齢者の見守りについては、民生委員

や福祉協力員・老人クラブ等で高齢者の体調や生活状況について把握し、状況に応じて関係機関へ繋ぐなど、地域の実情に合わせて行っている。

教育行政

問 保幼小連携の推進について、モデル地区の成果はどうか。

答 幼児期の学びを生かし、小学校への接続を円滑に行うために保育所や幼稚園等と小学校が連携しながら、接続期におけるカリキュラムを作成し、実践していくことが求められている。モデル地区では、「職員同士の連携」「子ども同士の交流」「カリキュラム案の作成」に取り組んできたが、関係者同士が、相互に「顔の見える円滑な関係を構築する」とことが最も重要であると認識した。



社民党
中川 義行

子どもの医療費無料化

問 無料化の内容とその開始時期はいつか。

答 内容は検討中。消費税増税分を財源に、平成32年4月を目途に実施したい。

アリーナ構想

問 建設費や建設後の運営費に関し市財政からの持ち出しはあるか。

答 今年度中に策定する基本構想で整理する。

問 建設費用やランニングコストなど収支状況を精査して建設の是非を判断すべきではないか。

答 公約を確実に実現させる。

消防局青島出張所

問 青島出張所にはタンク車と救急車が配備されているが、他の消防出張所に比べ、配置人員が不足している。乗り換え運用を完全に

解消するためには、何名必要か。

答 他の出張所と同様に2交代制の各隊に9名（現在7名）合計18名（現在14名）必要。

問 このまま乗り換え運用を続けさせるのか、それとも段階的な増員を考えているか。

答 引き続き、適正な整備に努める。

新聞紙の持ち去り対策

問 持ち去り者に対し法的に明確に対応できるように「宮崎市所有物」と記したゴミ袋を作り各家庭に無料配布してはどうか。

答 慎重な検討が必要。会計年度任用職員新設

問 ①給料・期末手当・休暇制度など常勤職員との均衡を図ることが主眼だがどう取り扱うか。②正職員と同様の通勤手当支給は？

答 総務省マニュアルや他自治体の動向を注視し検討する。②新制度導入に伴い検討する。



前新会
前本 尚登

行財政運営

問 公立公民館について、公立公民館整備及び長寿命化計画が策定されている。公立公民館の整備については、

何をもちて順番を決定し、どの地域から公民館建替えの協議を行うか。

答 宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画の客観的な検証結果である総合劣化度の高い地域から地域協議会等での協議をお願いする。総合劣化度が高かったのは、「生目、檣、木花、住吉、大淀」の公民館で、この順番をもとに協議を行う予定である。

問 私たちの税金はどのように使われ、有効活用されているのか。税の有効活用の観点から事業評価はどのような

に行われているのか。

答 事業の目的や対象・手段・成果等に対し、活動成果・成果指標を設定し、必要性や事業の活動量に見合った成果の有効性、成果を維持しコストを下げる効率性などの点検項目に基づき、決定する。

教育行政

問 近年の少子化に伴い、児童数が減少している中学校では、運動部など少なく、選択したい部活などができない問題がある。教育的意義ある部活動ができないことは問題であるが、複数校合同で練習を行い、大会に参加できる部活動の環境を整備する考えはないのか。

答 部活動の本来の意義に基づき、生徒や保護者、地域の願いを踏まえた、複数校合同部活動における適正な運営について、校長会や中学校体育連盟等とともに、協議していく。



日本共産党
伊豆 康久

特攻基地慰霊祭のあり方

を憲法から考える

問 今年の宮崎特攻基地慰霊祭では自衛官による儀仗、弔銃が行われた。政府主催の全国戦没者追悼式、原爆犠牲者を慰霊する広島、長崎の平和祈念式典等で儀仗・弔銃が行われないのは、慰霊祭にふさわしくないという判断がされているからだと考える。旧日本軍や自衛隊の儀仗・弔銃を特攻基地慰霊祭に持ち込むことは日本国憲法の理念に反する。市長はどう考えるか。来年度の慰霊祭では儀仗・弔銃は取りやめるか。

答 弔意を表すための儀仗隊による弔銃斉射と聞いている。戦争のない誰もが安心して暮らせる社会を築くことが今を生きる私たちの

使命である。来年度の計画については、今後、実行委員会と協議していきたい。

アリーナ建設

問 宮崎中央公園は市民の憩いの広場として親しまれている。地震等では想定人数約5万人の避難場所になっている。将来にわたって中心市街地の広場として残していかなければならない。宮崎中央公園にアリーナを建設することとはあつてはならないと考えるがどうか。

答 宮崎駅東エリアにおいて最適な立地となるようメリット、デメリットを勘案し総合的に判断する。

問 収容人数6千席の群馬県高崎アリーナの建設費はいくらか、宮崎市民文化ホールの年間維持費はいくらか。

答 高崎アリーナの建設費は約142億円、宮崎市民文化ホールの維持費は約2億7千万円。



前新会
松山 泰之

フードビジネスの推進

問 今議会に予算化されているフードシテイー推進プロジェクトの中で農業者等が輸出に要する費用の一部を助成するとあるが、市長は農産物の海外輸出をどのように考えているのか。また、パイプ役のバイヤーとの研修、輸出品目などの考えを聞きたい。

答 少子高齢化の進展に伴う人口減少の加速化が予測される中、国内消費の低下が懸念されており、本市で生産される農産物の販路拡大は重要な課題である。国や県も輸出拡大に取り組んでおり、本市としても安全・安心な農産物の海外輸出は農林水産業の発展のための重要施策であり、台湾、香港、シンガポール等

に6次化商品の輸出もビジネスチャンスと捉え取組を推進したい。バイヤーとは産地視察も計画しており、品目は、コメやお茶、金柑など成果物として牛肉にも期待しているので、畜産団地の整備も協議していきたい。

青島パークゴルフ場の振興策

問 現在のパークゴルフ場は、冬の雪でプレーできない都道府県や韓国などからも来訪され大きな大会などが開催されている。あと18ホールの増設はできないか。

答 こどものくに、東側の土地も宮崎交通の管理となつていますが、活用方法についても協会など3者で意見交換を行う。

問 市で取得し、平和教育に活かさないか。

答 庁内関係部署と早急に検討したい。



市民クラブ
星山 健一

いじめ防止対策の推進

問 報告書について、再調査が必要ないと判断した理由はなにか。

答 再調査委員会からの答申により、教育委員会の調査は十分に尽くされていると判断しました。

問 いじめ問題を含む、教育長の所信を伺いたい。

答 命の尊さを感じ得ない状況に対し、思いやりの心やたくましさをも身に付けてほしいです。

天神山公園の整備

問 桜の植栽計画はあるのか。

答 樹勢の衰えも懸念されるので、植栽範囲の拡大も含め、更新計画を検討します。

問 池の一部を埋め立てて、駐車場としての整備はできないか。

答 調整池として防災上も必要なため埋立は考えていないが、駐車場の拡大については検討します。

自治会への加入促進対

策 **問** 市職員の自治会加入率はどうか。

答 79%です。

問 職員名札の「自治会に加入しました」の差し込みは強制か。

答 条例に基づき、名札を利用した啓発を行っており、強制ではありません。

問 公立公民館の整備

問 今後の整備計画はどうなっているか。

答 生目・憶・木花・住吉・大淀の5館を今後10年間で建替えに取組みます。

問 建替えの順番はどうするか。

答 総合劣化度の高い地域から協議を行い、施設機能の集約や立地条件等の要件を満たした地域から整備します。